

1. 金融業界横断的なサイバーセキュリティ演習 (Delta Wall II) について

- 昨秋実施した2回目の「金融業界横断的なサイバーセキュリティ演習」(Delta Wall II)の結果について、先般、参加金融機関に還元した。
- サイバー攻撃に的確に対応するためには、様々な可能性を考慮して行動することが重要であり、改めて自金庫の対応状況を確認し、改善につなげてほしい。
- また、個別金融機関のみでサイバー攻撃に対応することは限界がある。そのため、金融 ISAC 等の情報共有機関等を活用して情報共有・分析を行う「共助」の観点が重要。
各労金とも既に金融 ISAC に加盟されているが、積極的に活動に参加し、各ワーキング活動等による成果物を有効に活かして、インシデント対応手順の整備を図ってほしい。
- 演習を通じて判明した課題や良好事例は、演習に参加していない金融機関にも共有するため、今後、業界団体を通じてフィードバックする。
本演習は、今後も継続的に実施していくこととしており、より実効性の高い演習方法・内容を検討していくので、引き続き積極的な参加をお願いしたい。
- サイバー攻撃が高度化・複雑化し、サイバーセキュリティのリスクが一層高まる中、各金庫におかれては、サイバーリスクをコーポレートリスクとして捉え、経営陣としてリーダーシップを発揮し対策を加速してほしい。

(以上)